

6/15 (水) 19:20~ オンラインセミナー
参加無料

地域健康生活支援セミナー2022

地域生活者から信頼をされる薬局のあり方 セルフメディケーションの要になるために

かねてから保険薬局には「対人業務」を手厚くするように業態のシフトが期待され、令和4年診療報酬改定の内容からもその意図が示されていました。

現在も終わりの見えない新型コロナウイルス感染症対応においても、ワクチン接種による副反応で発熱した方のOTC医薬品でのケアなど、薬局の現場が生活者の役に立てる場面が多く存在するということを学びました。

薬局が地域の生活者との関係性をいかに築き、地域の健康な生活支援の拠点になるために何ができるかをテーマに「地域健康生活支援セミナー2022」を開催します。夏本番を控え、生活者の健康を支えるための脱水症・熱中症対策と、OTC医薬品の提案を2大テーマにお届けします。

講演1

演題 「脱水症・熱中症の対策と対処
アップデート2022 ~地域の薬局
はどのように指導すべきか~」

脱水症・熱中症の対策・対処の知識をアップデートしましょう。近年では、脱水症のサインとして知られている尿量の減少や尿の色は、高齢者では当てはまらないとも言われています。本講演では、脱水症・熱中症の基礎と対策・対処についての最新の情報を、そして薬局でもできる脱水症のフィジカルアセスメントや指導方法のポイントについても解説します。

座長: 吉岡ゆうこ 一般社団法人日本コミュニティファーマシー協会代表理事/
有限会社ネオオフィス研究所所長

演者: 谷口英喜 済生会横浜市東部病院 患者支援センター長
兼 栄養部部长、医学博士



麻酔・集中治療・周術期管理の専門家として、平成30年 日本臨床麻酔学会小坂二度見記念賞(年間アワード)を受賞するなど数多くの受賞歴がある。本邦における脱水症の第一人者であり、多くの著書やメディア出演など、脱水症・熱中症に関する情報を積極的に発信している。
著書:「臨床栄養別冊 はじめてとくむ水・電解質の管理 基礎編 水分管理の基礎と経口補水療法」(医歯薬出版2021年6月)など多数あり

講演2

演題 「薬局でのOTC販売の勘所
~OTC薬や経口補水液は患者との
コミュニケーションツール~」

薬局が地域の健康生活に貢献し、地域で必要とされる存在になるためには、処方箋を持たない生活者のための取り組みも非常に重要となります。薬局・薬剤師としてOTC薬に積極的に関わる意義、患者や来局者のセルフメディケーションにおいて薬剤師が果たせる役割と身に付けるべき考え方やOTC薬販売に必要なスキルなどについて解説します。

座長: 浜田康次 一般社団法人日本コミュニティファーマシー協会理事/
アポクリート株式会社顧問

演者: 鈴木伸悟 有限会社ウインファーマ セルフメディケーション推進室室長
横浜市西区薬剤師会副会長



大手ドラッグストアを経験後、薬局でのOTC医薬品販売に取り組んでいる。またSNSを通して薬剤師・医薬品登録販売者向けにOTC医薬品の役立つ情報発信を行う。メディア出演や日経Dプレミアムではコラムの連載を持つなど多方面に活躍している。
著書「薬局OTC販売マニュアル 臨床知識から商品選びまで分かる」(日経ドラッグインフォメーション2021年6月)

対象

薬剤師・登録販売者・管理栄養士など、特に医療福祉に従事する専門職 薬科大学・薬学部の学生

趣旨

地域生活者に向けた健康支援の一環として「脱水症・熱中症」の対処法を学ぶ

認定

本セミナー受講で日本薬剤師研修センターの認定単位1単位または小児薬物療法認定薬剤師の認定単位1単位を取得できます

※単位取得のためには薬剤師研修・認定電子システム(PECS)への登録が必要です

方式

▶ リアルタイム配信によるオンラインセミナー

開催日時

▶ 6月15日(水) 19:20~21:00

参加
無料

お申込はこちらから ▶ <https://medi.bio/20220615>

申込締切: 6月14日

共催: 一般社団法人日本コミュニティファーマシー協会 株式会社大塚製薬工場
株式会社エニクリエイティブ メディバンク株式会社

問合せ: メディバンク株式会社 電話: 050-1790-1515 (平日10:00~18:00)

MAIL: info@medi-banx.com

